

もてなしライオンズカップ

群馬県少年剣道錬成大会会場

高崎中央ライオンズクラブ杯



十一月十二日、高崎市もてなし広場で高崎支部主催の第三回群馬県少年剣道錬成大会高崎中央ライオンズクラブ杯が開催されました。長年三日の文化の日に開催され

第35回 群馬県少年剣道錬成大会
男子3年の部 森平雄太 粘戦の末 大頂点
時田が3位に食い込む
2年小林 4年 寺本、豊泉それぞれ3位入賞
中島道場勇士大活躍



男子小学3年の部優勝：森平選手

ていたこの大会、今年
は会場の都合で一週間後
へずれました。そ
れでも全県下の少
年少女剣士たちが
多く集ってくれま
した。昨年のエン
トリー数は八百を
越えていましたが
今年は七百と少し
下回りました。子
どもの数がだんだんと少
なくなっている現在これ
からも年少少女の剣道人
口も減少して行くでしよ
う。そんな中でも剣道文
化は決して絶やすことな

第 24 号
発行場所 町内
高崎市武蔵館者
高崎責任者 高崎支部
発行責任者 高崎支部
剣道連盟 高崎支部
広報担当 上條



駐車場案内は大変：金井道場のみなさん

く伝えて行かなくてはな
りません。まだまだこん
なにも子どもたちが参集
してくれているのだから
それはそうと参加者は大
人数だから駐車場が大変。
昨年完成したたばこ産業
跡地の駐車場も早々と一
杯となり多くの支部のみ
なさんが要所

雨模様。ちよつ
とハラハラ
ドキドキで
したが今日
は快晴です。
やっとこさ到着した会
場では早い道場チーム
は朝陽サンサンのかなか
で大きなスペースを取っ
て余念のない練習振り



ストレッチ指導で復活：倉本先生

で開会式まで
には出陣準備
万端です。
さて開会式が
始まりました。
選手達が本部
席の前に集合
しました。ま
ずは準備運動
だ。指導は倉
本先生。倉本
先生は今年2
月にアキレス
腱を痛めてお
ります。よう
やく復活です。
高崎支部でも
頼りになる先
生の復活で喜
んでいます。大会長の高
崎支部本多顧問が次のよ
うに挨拶しました。「来
賓の皆さん花を添えてく
れてありがとうございます。
この会場で剣
道ができるこ
とは大変幸せ
です。ぜひみ
なさん良い試
合をしてください。」大
会名誉会長県剣道連盟中
島会長は「人の話を聴く
のも大きな礼儀だ。ホラ！
話を聴いてないものがい

る！人の話を聴かない
人間は信用するなとい
われている。人にいや
な思いをさせない。正し
い剣道を世のため人のた
めに・・・とかつてに
おしやべりをしていた選
手達を凝視して一喝しな
がら挨拶されました。高
崎市砂田教育長からも来
賓として挨拶をいただき
ました。市長からのメッ
セージを披露していただき
「剣道を真剣に学ぶこ
とがものを大切に作る、
相手を思いやる心に繋が



お日様が与えてくれた君達の影武者さんと一緒に剣道



飯塚副支部長の太鼓の合図でさあ出陣ダ

るのではないでしょう。か。日頃の鍛錬を發揮し実りある一日を過ごしてください。「今回も大会運営にひとかたならぬ助力をしていただいた中央ライオンズクラブの植原宏会長さんが挨拶されました。「選手のみなさんは日本の宝です。大きくなってアジアをそして世界を引張ってほしいです。」今回もライオンズクラブの活動の主な柱の一つである献血運動をこの会場に導いてくれました。この会場で剣道をしていった子どもたちはきつと二十歳になれば献血を進んで行ってくれることでしょう。もともと剣道の修練の目的はもって”国家社会に寄与す”です。でも最初のチク！がドキドキ

なんですよね献血は。会場の片隅に献血車が陣をとっています。今日一日でどの位の献血善意が寄せられるのでしょうか。さて飯塚審判長の教示が行われたあと選手宣誓です。今回は昨年5年男子の部で優勝した愛武館平野佑選手が大きな声で正々堂々と宣誓いたしました。そうこの平野選手が今日偉業を成し遂げました。後で紹介いたします。さて飯塚審判長の太鼓の合図で・・・おっと初めて目の目を見ましたよ。高崎武道館の太鼓が・・・三十五年前古関実、市川孝一両先生が高崎武道館落成に祈念して贈って下さった太鼓だ。武道館では毎日活躍しておりますが屋外での活躍は初めて。剣道の前にはやはり太鼓だよ。太鼓の音はジーンとくるんさ。やはり日本人だねえ。太鼓がなければ勇ましさがありません。

いよいよ十五の試合場で熱戦が繰り広げられ始めました。さて地元高崎勢の今年の活躍はいかがだったでしょうか。まず



1・2年女子二回戦：時田（中島）大房（金井）の対戦

三年男子第十一試合場でしてやったり。中島道場の森平雄太選手。準々、準決、決勝と粘戦の連続である。とうとう決勝で沼田剣桜会塩野選手を打ち破り頂点に立ちました。昨年準決で惜敗した想いを今日晴れ晴れと晴らししました。同じく三年男子の部時田剣成選手三位入賞です。男子二年の部ではその後も地元の大大会では連勝続きであったが、今日は惜しくも優勝にとどかず三位です。そして男子四年の部では寺本欣将、豊泉雄大の両選手が共に三位の入賞です。その他男子二年の部で丸山由承、緑、五年松浦倫仁、六年山田俊也、女子一年時田

利瑚三・四年の部金井道場の佐鳥みづき、五・六年の部で雷鳴館神頭葉月のそれぞれの選手がベスト8に入賞いたしました。そして最後まで試合が続いた第六試合場男子六年の部の決勝です。今日の選手宣誓を高らかに放った平野選手が白襟を背に、一方は模原選手赤襟。愛武館同門の決戦だ。柄は二人とも中学生なみで技の迫力も小学生の域を少し超えています。模原選手勢いの面技。そこへ計算したような出小手を決



6連続優勝を目指して俊敏な小技が冴える平野選手（左）

める平野選手。続けて面技も決め優勝です。大会パンフレットを見てください。第三十回一年優勝平野続いて翌年と辿っていくと毎年優勝だ。今回



的はでっかいんだけど・・・われないんだよね

り剣道が開始されました。多くの子どもがどろんどろんです。こればかりは手数が多い子に軍配か。風船が一撃により割れた時は爽快だ。またそんなのには目もくれず多くの屋台をめぐる子も多い。やきそばクレープなどなど。大好きな仲間と食べ修業も最高。お祭りなんさね今日は。今回も無事に終わったものなしカップ。残念なことには来年は開催しないことが決まっております。このもてなし会場が植樹祭関係の事業で多くの植物が一時期広場に植えつけられるそうです。ほかに適当な野外会場も見つけられないことからやむを得ず次回開催を催さないことを支部で決定しました。でも伝統ある大会、再来年はまたかならずこのもてなし広場で子どもたちの剣道が見られることを確信しております。



屋台は何回戦だい、高崎剣道教室三姉妹

りです。さて廻ります。三回戦を終了した頃から恒例の風船割

第29回 西毛地区剣道大会

☆☆やったチーム高崎団体優勝旗奪還☆☆

☆男子一般☆高校☆一般高校女子 ばーふえくと

十一月十九日、第二九回西毛地区剣道大会が開催されました。主催は群馬支部の主催により、榛名町体育館で行われました。市町村合併で剣道支部の合併の動きも加速しているようなので、群馬支部主催ももしかすれば



がんばりました。団体優勝です。

湖も今では高崎なんだ。広くなったものと改めて合併により誕生した新高崎市の広さを認識します。榛名湖といえば私達中学生の頃林間学校でカッターの訓練をしたものだ。と

今回が最後となるかも知れません。中体連の大会や市民大会やここお世話になっている榛名町体育館。広くて観客席も豊富でカメラをぶらぶら提げて動き回る筆者にとつては誠に具合の良い体育館である。この体育館に今日は五支部の小学から一般までの精鋭百六十余りの選手達が集いました。大会のパンフには榛名湖の写真が掲げられております。そう榛名



地元へ帰れば農二、前商、高々だ：高校チームのみなさん

あまり思い出せない。あれ以来船を漕ぐなどという経験は全くなく今日に至っている。林間学校今でも続いているのか判りませんが、榛名湖という素晴らしい自然環境が多くの高崎人の思い出の場所になっていることは間違いありません。さて大会の様子です。支部が送り出した選手は



榛名湖：満面の木が今でも高崎を潤しているのです

彼ら、中学の頃に比べるとちよいと顔つきがらしくなってきた。体つきもぐんと大きくなった子もいます。つぎは一般男子これもパーフェクト。特に最終戦対安中稚氷戦は圧巻であった。五

総勢三十一名、小学生から高校生は市民大会の実績と日常の剣道に対する姿勢を加味して選抜されました。高校生の各陣容をみるとこの大会は出身地区対抗だから普段高崎の高校チームで活躍する仲間同士が対抗するケースが結構あるので面白い。それぞれの選手の出身地区がよくわかります。そして各支部総当たり戦だから選手達も結構楽しめますよね。特に学生さんは学校の名を背負っているわけではないから気楽ですね。各部門の様子を紹介しよう。高校男子の部がまずはやりましたね。高崎市中体連の上位で沸かせた竹内、得居、城田、今井、大澤の活躍ですべて勝ち関コールのパーフェクトです。

区がよくわかります。そして各支部総当たり戦だから選手達も結構楽しめますよね。特に学生さんは学校の名を背負っているわけではないから気楽ですね。各部門の様子を紹介しよう。高校男子の部がまずはやりましたね。高崎市中体連の上位で沸かせた竹内、得居、城田、今井、大澤の活躍ですべて勝ち関コールのパーフェクトです。

大会出場選手

- 【小学女子】 先 角田晴加 中 関菜央美 大 神頭葉月
- 【小学男子】 先 松浦倫仁 次 山田峻也 中 竹内一志 副 齋川智弘 大 高橋洋右
- 【中学女子】 先 飯塚裕 中 原沢李恵 大 岡田沙希
- 【中学男子】 先 城田柁 次 山口丈人 中 山崎真 副 藤田貴士 大 永田真隆
- 【高女一般】 先 井田句子 次 羽鳥七美 中 小田本愛美 副 磯部摩耶子 大 岡田いづみ
- 【高校男子】 先 竹内駿 次 得居勇斗 中 城田駿 副 今井洋輔 大 大澤剛
- 【一般男子】 先 川原稔永 次 齋藤源基 中 清水弘久 副 時田一成 大 石田寛

【総監督】 藤木正行先生

(みなさんお疲れさまでした)



男子一般大持戦も面打ちでパーフェクト：石田（左）

熱戦の足跡

高崎	井田	羽鳥	小田本	磯部	岡田
群馬	小池	塚越	唐澤	岡田	下山



代表者戦：磯部(左)小池(右)

将とも相手に一本も献上することなくすべて二本取りの大圧勝であった。続くは高校一般女子です。これもパーフェクトをかけた最終戦対群馬支部戦です。先鋒から中堅まで双方引きません。副将戦は磯部選手が胴をしかけて一本勝。迎えた大将戦高崎は徐々に調子復活の岡田選手である。この日はことのほか良く動けて

いたようである。対するは下山選手。下山選手も高校時代には鳴らししましたよ。いまでは三児のママさんでもう剣道大一家だ。互いに引かず一本ずつ。今日の岡田は動けていたせいかなんとか決めたいと積極的に攻めました。時間間際岡田の面打ちに下山渾身の出小手。これが決まりました。岡田選手乗っていた分くやし涙だ。お母さんになってもまだまだ涙はたくさん出ます。かくして代表者戦に纏れ込みました。高崎は勝負強さの磯部、群馬支部は小池が選抜されました。タカージョの先・後輩の一騎打ちであります。開始後まもなく少し緊張したか小池、磯部が鏝迫り合い引き際鋭い胴うちを放って素早くひいた。赤の審判旗が3本高揚しました。高崎チーム最終戦を熱戦でものにしパーフェクトです。中学女子は多野藤岡チームに一步及ばなかったが第二位、男子も富岡甘楽チームに僅差で及ばず第二位であった。さてジュニア達だが今一步及ばなかつ

たが男子が二位、女子が三位に食い込んでくれました。お陰さんで高崎支部は総合優勝、昨年多野藤岡に渡った優勝旗を全員のパワーで奪還です。この大会は各地域でのチーム作りだから面白い。これからも充実させてより楽しい大会となればと思っています。



準優勝中学女子のみなさん



戻ってきました団体優勝旗

県民体育大会剣道大会
精鋭厩橋隊に善戦
☆☆☆ 11/5 ぐんま武道館



高崎チームの皆さん：力を出し切りました

そんな意味では群馬支部と高崎支部が合併してしまうとこの大会はちよいつと見せ場が少なくなってしまうかも。でもその時は甘楽富岡が、多野藤岡が、安中碓氷がきつと魅せてくれることでしょう。

十一月五日群馬武道館で県民体育大会剣道大会が開催されました。市部と郡部の二ブロックでの競い合いです。高崎は新高崎の誕生により今大会は行政の枠組みに沿って、群馬支部から二名多野藤岡支部(新町)から一名合体しての参戦であ

る。対戦は前橋厩橋隊である。主たるメンバーが警察官という超精鋭揃いで陣をしいてきました。さて合戦の様相は？先鋒牧野選手動きの良さは絶好調だが思わぬ突き技をいただいたりしまう。次峰岡田選手も一本負ってしまいました。しかし三将以後は全く引くことなく好立ち合いの連続でした。終了後淡島大将が「みんな良くやってくれたよ。本当にがんばってくれたよう。」と隊士それぞれ

選手のみなさん
先鋒 牧野 翼 圭一史
次鋒 岡田 西山 篤智也
三将 松田 石田 寛尚之
三将 齋藤 淡島 和利
副将 藤岡 大和 利
大将 おつかれさ
おつかれさ

各道場もそろそろ納会でしょうか。体調を崩してしまい最終号は画素数の少ないデジカメの写真のように薄っぺらいものになってしまいました。もっと支部の皆さんの足跡を記録、記しておきたかったです。...

の奮闘を讃えました。結局市部ではこの前橋が決勝で太田を圧倒し優勝しました。また郡部では北群馬が勢多を破り優勝しました。来年こそは優勝旗奪還に心を馳せたい。



絶妙の片手突きが・・・惜しいところ：齋藤副将

編集後記